

新入生 地域貢献誓う

八学大・八学短大入学式



新入生を代表し、決意を述べる
山田和華子さん(右)

八戸学院大(法官新一学長)と八戸学院大短期大学部(法官新一学長)の入学式が6日、八戸市公会堂で行われ、両校合わせて339人の新入生が新たなスタートを切った。

八戸学院大は本年度、従来のビジネス学部を「地域経営学部」に改編。同学部地域経営学科に76人、健康医療学部人間健康学科に92人、同看護学科に74人、短期大学部幼児保育学科に97人が入学した。

式では、新入生一人一人の名前が読み上げられた後、新入生を代表して地域経営学部地域経営学科の山田和華子さん(18)が「向上心を持って勉学に励み、地域の発展に貢献できる人材になることを目指したい」と宣誓。法官学長が「地域貢献は本学の使命。(学びの場を)キャンパスの中だけでなく、地域全体と捉え、広い視点に立った洞察力を身に付けてほしい」と激励した。

(須田山裕太)